

大五小だより

第3号

大田区立大森第五小学校

校長 嶋田 英樹

URL <http://homepage2.nifty.com/omori5-shou>

～生き物がたくさんいる大森第五小学校に赴任して～

副校長 松尾 敦

隣接した平和の森公園から、初夏を感じさせるさわやかな風が吹いてくるようになりました。子ども達は校庭で元気に外遊びを楽しんでいます。笑い声が響き、駆け足の跳躍が地面を鳴らしている校庭の傍らでは、大五小育ちのアオスジアゲハ（越冬さなぎ）が静かに羽化して、空に向かって飛び立っていきます。最近では卵のふ化も始まり、生まれたての幼虫が食草であるクスノキの若葉の上でちょこんと鳥の糞に擬態しています。まず見つけるのは不可能です。卵はまるでカズノコの一粒のようでこちらも目を皿のようにして探さないと出会えません。さらに、用務主事が持ってきたカマキリの卵からも、親と同じ形をしたミニチュアサイズの子カマキリが次から次へと出てきます。ふ化して3～4日経った子カマキリが、植木鉢の葉の上でポーズをとっています。まるで「やるぞ。おれは！」とでも言っているかのようで、ほほえましく感じます。3組の児童一人一人が個別のプラケースで大事に育ててきたオタマジャクシは、たくましい脚が生えてきて、今は尾よりも後ろ脚の力で泳いでいます。もうすぐ平和の森に戻しに行くそうです。

仕事上、敷地のいろいろな場所を巡回します。学校なのに路地裏のような場所があって心が和みます。ときどき猫と出会います。近づくと逃げますが、

それでも一定の距離以上は離れません。学校がテリトリーの一部になっているのでしょう。屋上を点検しているとカラスに出会います。いきなり近づくと逃げてしまいましたが、声をかけながらゆっくり近づくと割と近くまで行っても逃げません。向かい側の校舎のカラスと鳴き声で交信しているように見えます。このあたりの空では一番強い存在なのでしょう。しかしカラスも安心してはいられません。カラスたちの間をものすごいスピードで駆け抜ける鳥がいます。ワカケホンセイインコです。黄緑色の鳥です。カラスよりは小振りですが、セキセイインコの何倍も大きくてピャッピャッと鳴きます。朝はこちらの鳴き声をよく聞きます。カラスより小さくても飛行技術が優れているから負けないで増えているのですね。

少し心配なこともあります。オオスズメバチと思われる大型のスズメバチが現れるようになりました。すでに何匹か駆除しています。児童の安全のためにはやむを得ません。職員にも、スズメバチ用の殺虫剤の扱い方と保管場所を周知しました。

都会の真ん中にあるのに生き物がたくさんいる大五小。観察しているととてもおもしろいです。早く仕事に慣れて、これからはもっと大五小の子ども達の様子が分かるようになりたいと改めて思いました。

6月の生活目標

～雨の日の生活の仕方を工夫しよう～

野口 景子

梅雨入りの便りが届く頃になりました。大五小のアジサイにもいくつものつぼみや花がみられるようになりました。梅雨の季節は、子ども達は外に出て遊ぶことがなかなかできないため、少し憂鬱な時期かもしれません。しかし、夏に向けていろいろな植物が生長する大切な季節でもあります。夏が待ち遠しいかもしれませんが、この季節の大切さを伝えつつ、室内での遊び方の工夫や傘の扱いなど雨の日ならではの生活指導を行っていき、この時期を快適に過ごしたいと思います。

6月行事予定

1日	木	音楽朝会 5・6年ALT 眼科検診(全)	16日	金	学校公開日 大五ワールド
2日	金	エイリアン 委員会 補習(3年)	17日	土	学校公開日 避難訓練 道徳授業地区公開講座
3日	土		18日	日	
4日	日		19日	月	全校朝会 水泳指導開始
5日	月	全校朝会 1・2年遠足	20日	火	こころの劇場(6年)
6日	火	5・6年遠足 歯みがき大会(4年) 自転車教室(3年)	21日	水	安全指導 午前授業 補習(4～6年)
7日	水	保健集会 5・6年ALT 補習(4～6年)	22日	木	体育朝会 体力テスト(全)
8日	木	体育朝会 2・3年ALT	23日	金	エイリアン クラブ 補習(3年)
9日	金	元気もりりタイム クラブ 補習(3年)	24日	土	補習 教養
10日	土		25日	日	
11日	日		26日	月	全校朝会 健康相談 遠足予備日(1・2年)
12日	月	全校朝会 遠足予備日(5・6年)	27日	火	読み聞かせ(1・2・4年) 体力テスト予備日
13日	火	読み聞かせ(3・5・6年)	28日	水	5・6年ALT 補習(4～6年)
14日	水	宣伝集会	29日	木	児童集会 美術館見学(6年) 1・4年、3組ALT
15日	木	ながよしデー 2・3年ALT	30日	金	社会科見学(3年)

「とうぶ移動教室」

6年担当 古屋 暢洋 木村 収吾

5月14日～17日まで、6年生は長野県に移動教室に行ってきました。長野県の自然を生かし、農業体験や林業体験、湯の丸山登山、金原ダムハイキングなど、普段の学校生活では体験することのできない活動をたくさんしてきました。

厳しい自然の中で様々な活動を行い、一人一人が仲間と共に成長したように感じます。特に3日目の湯の丸山登山は各チェックポイントで担当教員の安全確認を受けながら、班ごとに全行程を歩きまわりました。頂上で待っていると、息を切らした6年生がお互いに励まし合う声が聞こえてきたり、疲れ切った友だちの荷物を持ってあげている姿を見たりすることもできました。困難に直面しても「お互いを支えあえる仲間たち」。班ごとにそれぞれドラマがあったと思います。

移動教室という大きな行事を成功させたことを自信につなげ、これからの小学校生活も支え合いながら過ごして欲しいです。

「中学年のリーダーとなった 4年生」

4年担任 有浦 久美 山本 啓

「みなさんはどんな4年生になりたいですか。」進級したとき、問いかけました。「友達の喜ぶことができる人になりたい。」「苦手な学習を克服したい。」など、とても前向きな目標を話してくれました。その中で「下級生のお手本になりたい。」という声も多くありました。

5月9日(火)に3年生と一緒に潮干狩り遠足へ行きました。「トイレは大丈夫?」「用意ができるまで待つから、ゆっくりでいいよ。」「電車の中では静かにしようね。」などと、3年生にやさしく、丁寧に声をかけていました。上級生の仕事のひとつは、下級生の様子を見守り、適切に声をかけることだと、3年生との関わりで学んだようです。人とのつながりの中で、心が成長していくのだと感じた一日でした。

「まもなく、水泳指導が始まります。」

体育部 駒場 一史

6月19日(月)から水泳指導が始まります。子ども達は、水に浮かんだり泳いだりして、友達と学習できることを心待ちにしていると思います。安全に楽しく、水に親しむことのできる授業を計画的に行い、子ども達に更なる泳力を身に付けることができるように努めていきます。また、自分のつまずきに気付き、その部分を友達と学び合ったり、励まし合ったりして、子供たちが主体的に学習に取り組む態度も養っていきます。

ご家庭では、水泳指導に向けて健康管理や必要な荷物の準備のご協力をお願いします。子ども達の頑張りをぜひ励ましていただければと思います。また、1年間の中で限られた期間での指導ですので、夏休みの水泳指導にも積極的に参加するよう促していただければ幸いです。